

病名	主な症状	潜伏期間
インフルエンザ	急に悪寒を感じ高熱をだす。咽頭痛・筋肉痛・関節痛や下痢・嘔吐などもあ 発症後5日以上、解熱後3日が登園目安。 (ただし、日数を数えるとき発症日、解熱日は除く)	1~3日
百日咳	コンコンと咳込んだ後にヒューヒューと笛を吹くような音を立てて 息を吸う発作がある。	7~10日
麻疹 (はしか)	風邪に似た症状が3~4日続き発熱する。頬の内側の粘膜に白斑(コプリッ が現れ、熱は一旦下がるが、再び高熱が出て全身に細かい発疹が出る。	10~12日
流行性耳下腺炎 (おたふく)	耳の下が腫れ、触れると痛がる。高熱を出すこともある。 食べ物を飲み込むときに痛がる。	2~3週間
急性出血性結膜炎 (エンテロウイルスによる結膜炎)	目の強い違和感と痛み、結膜下の出血がある。 症状は比較的軽く、視力にも影響しない。	1~2日
風疹 (三日ばしか)	微熱と同時に赤い発疹が全身に出て、頸部リンパ腺が腫れてくる。 症状は軽く2~3日で下がり発疹も消える。	2~3週間
伝染性膿痂疹 (とびひ)	虫刺されや傷口に菌が入り、赤い発疹から水泡に変わる。水泡や中が破れじ した状態になり、他の傷口に移る(鼻の穴の周りにできた時には特に注意が	4~6日
水痘 (みずぼうそう)	発熱と共に、小さな発疹が全身に次々とでき、まもなく水泡状になる。 4~5日後黒いかさぶたになり乾く。	2~3週間
アデノウイルス (プール熱・胃腸炎など)	片側又は両側の眼球や血膜が真っ赤に充血し、同時に発熱・咽頭発赤・咽頭 頸部リンパ節が腫れる。	3~6日
流行性角結膜炎	結膜の充血・目やに・涙目・発熱・目の痛みなどを伴うことがある。	5~7日

手足口病	発熱・口の中や手足に水泡ができるが、1週間ほどで消滅する。 口内炎痛があり機嫌が悪く食欲が落ちる場合が多い。 注) 食事が摂れない場合は自宅で療養して下さい。	2~5日
ヘルパンギーナ	口の中に発疹ができてやがて水泡になる。発熱・喉の痛みで食欲が低下する 注) 食事が摂れない場合は自宅で療養して下さい。	2~4日
伝染性紅斑 (リンゴ病)	微熱と同時に、両頬に左右対称の蝶のような形の紅斑ができる。 手・足・おしりなどにもできる。かゆくなることもある。	1~2週間
流行性嘔吐下痢症 (ノロウイルス/ロタウイルス)	嘔吐から次第に下痢が始まる。ロタウイルスでは米のとぎ汁のような水様便 白っぽい下痢をする。発熱はウイルスによって様々であり、 あっても1日程度ですむ場合もある。	1~2日
下痢・嘔吐 (胃腸炎)	下痢・嘔吐が続いていたり、胃腸炎と診断された場合は、感染病状確認書 の記入をお願いします。 注) 嘔吐後24時間は自宅療養して下さい。 注) 食事が摂れない場合は自宅で療養して下さい。	1~2日
帯状疱疹	赤い水ぶくれのような発疹が、神経に沿って身体の片側に帯状にできる。 注) 完全にかさぶたになるまでは自宅で療養して下さい。 注) 0歳児は予防接種、未接種の子が多いため、自宅で療養して下さい。	2~3週間
溶連菌感染症	高熱の後、ザラザラした感じの発疹が出る。 イチゴ状にザラザラする。	2~5日
RSウイルス	発熱、鼻水、咳、喘鳴などの風邪症状が現れ、通常は1~2週間で軽快するが この症状が悪化すると細気管支炎や肺炎を起こす。	2~5日

※意見書・感染病状確認書は園のホームページからダウンロードできます。
(各クラス・事務室にもあります。)

※園医のあゆむクリニックさんとなかよし子どもクリニックさんは無料で記入して頂く事が
出来ます。

※お子様のためにも、感染症が蔓延しないためにも、感染症の症状がある時には自宅で
しっかり療養しましょう。